

世界展開力強化事業（ロシア）記念講演

「日露経済関係推進のために」

朝妻幸雄氏 講演会



本学の世界展開力強化事業概要

本事業はロシアの6協定校（モスクワ大学、モスクワ国際関係大学、ロシア人文大学、高等経済学院、サンクトペテルブルク大学、極東連邦大学）と協働し、さらに本学の同窓会組織「東京外語会」を含む本学出身者の組織「TUFS日露ビジネス・ネットワーク」の協力を得て、実学をより充実させ、短期・長期留学を組み合わせるとともにインターンシップの機会を日露双方の学生に提供し、両国間の経済・文化交流を現場で支える高度な人材を育成することを目的としている。また言語力、ロシアに関する教養知識、経済に関する知見、交渉力や調整力といった日露ビジネスに必要な資質も本事業を通じて身につけてもらい、貿易、金融、観光、流通、農水産業、製造業、IT産業、医療通訳、報道、文化交流等の多岐にわたる分野で日露経済活動を活性化させる。

2019年4月12日（金）16:00-17:30

東京外国語大学研究講義棟227教室

内容

巨大な資源国である隣国ロシアとの経済協力の実現はこれからの日本の経済にとって重要なテーマだ。だが残念なことにいまだに可能性の2-3割しか実現できていない。難航を極める平和条約締結をめぐる政治環境もあるが、日本人の誤ったロシア感がロシアへの進出を阻んでいる。私たち TUFS でロシアを学んだものはメディアの目を通さず直接現地の情報をロシア語で入手できる立場にあり、その役割と責任は大きい。今回はロシア経済の現状と日露間経済についての現実を紹介して今後の在り方を共に考える機会にしたい。



プロフィール

朝妻幸雄 日露経済交流コンサルタント

1943年新潟生まれ。東京外国語大学ロシア語科卒業後、丸紅株式会社入社。丸紅モスクワ支店長兼ロシア CIS総代表。2001年、外務省の委嘱により日本センター所長としてモスクワに赴任（モスクワ、サンクトペテルブルクの日本センター所長を歴任）。2007年12月24日ロシア連邦大統領令に基づき、長年にわたる日露両国間の貿易経済関係の発展と深化に対する功績と貢献に対してロシア連邦「友好勲章」を受勲。ロシア滞在年数28年。



東京外国語大学
Tokyo University of Foreign Studies

連絡先：世界展開力強化事業（ロシア）実施本部
tenkai2russia@tufs.ac.jp